

【保存版】大規模災害等発生時の児童引き渡し保護者用マニュアル

八代市立千丁小学校

1 保護者引き渡しを実施するケース

- 大規模な自然災害(地震・大雨による冠水等)が発生する予報が出された,又は災害が発生し,大きな被害が出たとき
- 不審者が学校に侵入し,実被害が出たとき
- 近隣地域で凶悪事件等が発生し,犯人が逃走中で,児童に危害が及ぶ恐れがあるとき

非常事態が起きたときの引き渡し基準

■ 地震 ※ 学校を含む地域の震度を基準とする。	震度4以下	・近隣の建物倒壊や学校敷地内に液状化現象がある場合は授業を打ち切り,引き渡しまで学校に待機させる。 ・揺れが収まった後に上記の被害が確認されないときは,授業を再開する。下校は,通学路の安全を確認後に行う。
	震度5弱以上	・原則,保護者への引き渡しを行う。 ・保護者が引き取りに来るまで,本校の避難場所(運動場)にて待機させる。
■ 津波 ※ 学校を含む地域への発表	津波注意報 津波警報 大津波警報の発表	・保護者への引き渡しについては,「地震」の基準に基づき,津波の注意報・警報解除後に被害状況等を踏まえて決定する。 ・原則,解除されるまでは避難所(本校3階)に待機させ,保護者への引き渡しは行わない。
■ その他	暴風警報発令 河川等の氾濫	・下校後の安全確保が困難な場合は,校長判断により児童学校に待機させ,保護者引き渡しの連絡(安心・安全メール・ホームページ等)を行う。
■ 学校に不審者が侵入し,実被害が発生した場合 ■ 近隣地域で凶悪事件等が発生し,犯人が逃走中で,児童に危害が及ぶ恐れがある場合		・原則,保護者への引き渡しを行う。 ・保護者が引き取りに来るまで,学校に待機させる。

2 保護者引き渡しについての連絡手段

(1) 通信手段(携帯・パソコン等)が使える場合

安心・安全メールとホームページ等を利用して,お子様の引き取り依頼の連絡をします。

(2) すべての通信手段が途絶え,連絡できない場合

学校に児童を待機させ,保護者の来校を待つて引き渡します。

「1 保護者引き渡しを実施するケース」を踏まえて,保護者の判断で来校され,児童の引き取りにいられてください。

なお,通信手段が使えない場合でも,状況に応じて学校の正門等に避難状況や引き渡し場所等が伝わるように,伝言板を設置し,必要事項を記載した文書の掲示に努めます。

3 引き渡し場所について

- (1) 大規模な自然災害(地震・大雨による冠水等)が発生し、大きな被害が発生した場合
学校が引き渡し場所です。なお、児童の待機場所は、地震時は運動場、大雨時は各教室となります。
- (2) 不審者が学校に侵入し実害が出たときや、近隣地域で凶悪事件等が発生して、犯人が逃走中で児童に被害が及ぶ恐れがある場合
原則、学校が引き渡し場所です。しかし、児童の心理的動揺等で学校での引き渡しが望ましくないと判断した場合は、設定した引き渡し場所を連絡します。

4 「緊急時引き渡しカード」の提出について

安全かつ円滑に引き渡しが行われますように、引き渡しカードを使用します。記入時の留意点・提出後の保管については次の通りです。

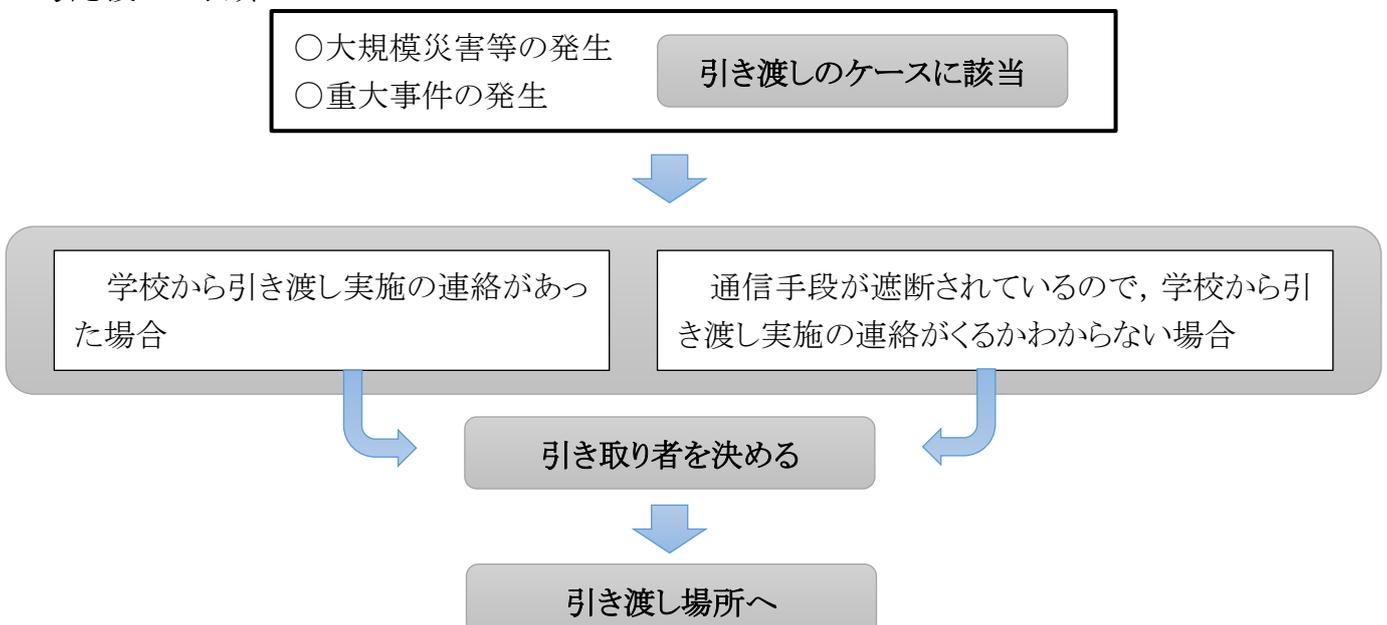
(1) 引き渡しカードの記入について

- 児童一人につき一枚提出します。低学年から順に引き渡し時間を設定します。引き取りに来られた際は、下のお子さんの引き渡し時間に上のお子さんもいっしょに引き取ることになります。兄弟姉妹の学年・組並びに氏名の記入をお願いします。
- 引き取り登録者には、保護者、祖父母や親族等を登録してください。カードに記入の際は、優先順位が高いほうからご記入ください。
- 5人までの登録が可能です。引き取り者に近所の方を記入される場合は、お互いに確認を行ったうえで記入すると同時に、児童本人が確認できる方を記入してください。
- 登録者以外への引き渡しは行いません。登録者を変更する場合は担任へ連絡し、引き渡しカードの訂正を行ってください。

(2) 提出後の保管について

- 学校で保管します。
- 大雨による冠水での引き渡しは各教室となりますので、カードの保管は原則各教室となります。
- 地震発生時の引き渡し場所は運動場となりますので、全児童分カードのコピーしたものを一括して職員室で保管します。

5 引き渡しの手順



6 大雨時の引き渡しの場合

(1) 引き渡し場所について

大雨等による引き渡しの場合は、各教室が引き渡し場所となります。中央玄関より校内に提示してある順路に従って進みます。保護者ご自身の靴・傘等を持って教室へ向かってください。

(2) 引き取りの手順について

担任が引き渡しカードで引き取りに来られた方を確認します。その際は、「(お子さんの名前)を引き取りに来た〇〇です。」と告げられてください。児童に確認した後、引き渡しカードのチェック欄に担任が「○」を記入したら、引き渡し完了となります。

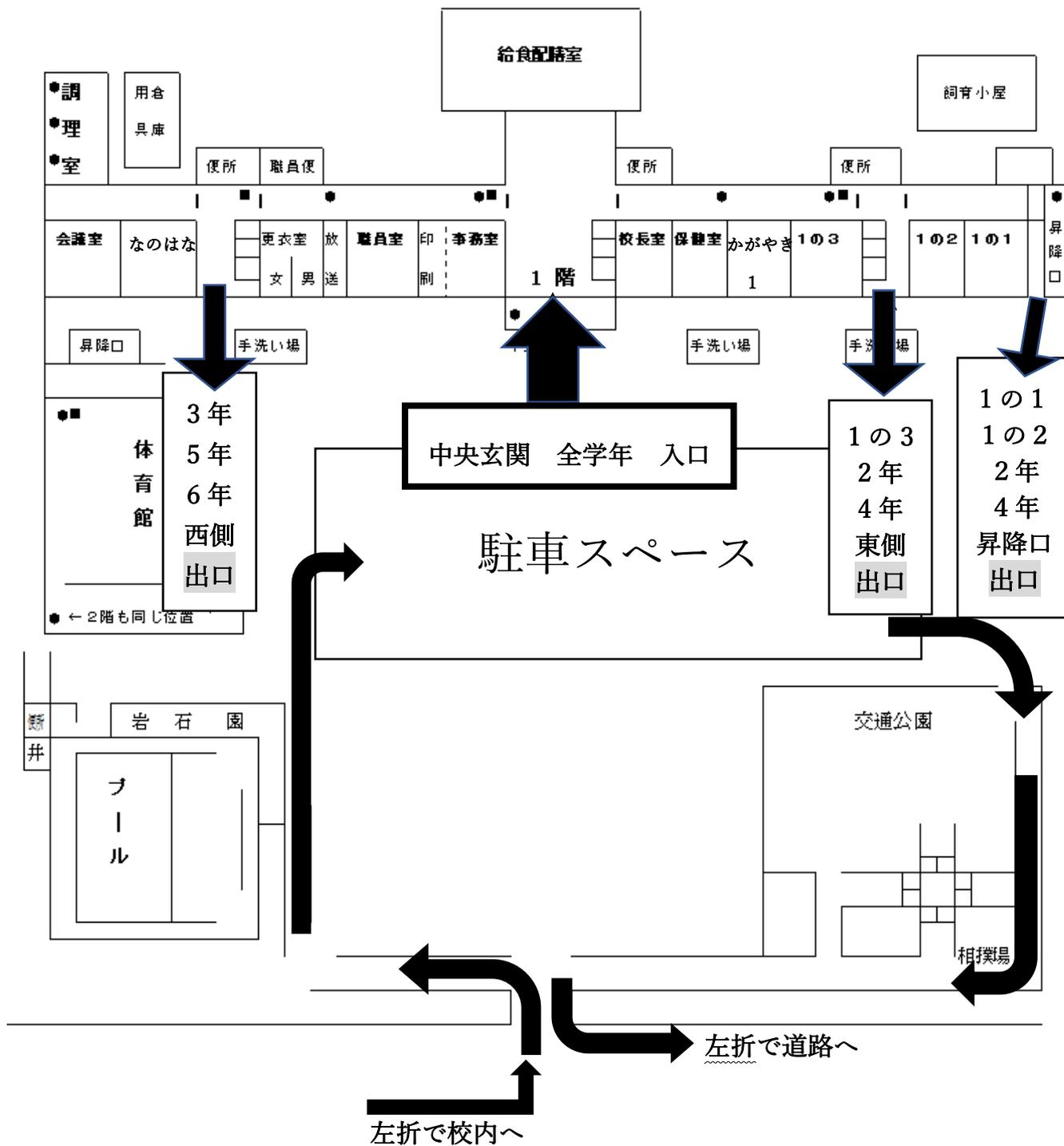
(3) 兄弟がいる場合の引き取りについて

下学年のお子さんから順に兄弟がいる学級の教室(列)に迎えに行かれてください。すべての子供さんについて同様の手順で引き渡しを行います。

(4) 運動場が駐車場となる場合について

正門から入り、時計回りに進んでください。多くの車が出入りしますので、徐行(安全に通行できる速度)でお願いします。また、お帰りの際は正門から左折して出るようにしてください。

※状況によっては、職員による誘導ができないこともありますので、経路を確認の上、お進みください。



※職員が誘導できる場合は、状況に応じて右折での入退出をすることもあります。

7 地震による引き渡しの場合

地震による引き渡しの場合、運動場が引き渡し場所となります。災害の状況によって児童の待機場所が変わりますので、学校からの安心安全メールやホームページ、当日の職員の誘導等に従って引き取りを行ってください。

8 注意事項

- (1) 引き渡しスムーズに行われるように、低・中・高学年で引き渡しの時間帯を分けています。安心安全メールにて時間帯をお伝えしますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

災害時は、設定された時間に引き取れない状況になることも予想されます。引き取り者が来るまで児童は学校で待機させますのでご安心ください。なお、避難訓練では、設定時間内に引き取れないご家庭の児童は、避難訓練終了時刻に下校させます。事前に担任にご連絡ください。

- (2) 児童の待機場所に行かれましたら、必ず担任に声をかけてください。何も言わずにお子さんを連れて帰られないようにお願いします。
- (3) 緊急時、引き取り人の変更や引き取り時間に間に合わない等、当日の電話連絡には対応できないことが予想されます。そのような緊急な場合の対応については、各家庭でお子様と一緒に確認しておかれてください。

避難訓練は、緊急時の対応について確認するよい機会です。災害時お子様が不安にならないよう、以下の2点については各家庭で必ず確認をしておかれてください。

- ① 引き取り者は誰か(カードに記入している方の確認)
- ② 引き取りの時間に間に合わなくても、学校で待っていれば誰かが迎えに来るとのこと。